

# 令和5年度 決算

## 総括事項

### ● 所属所数

**41** (市14、町11、一部事務組合等16)

令和5年9月30日をもって佐野地区衛生施設組合が解散しました。

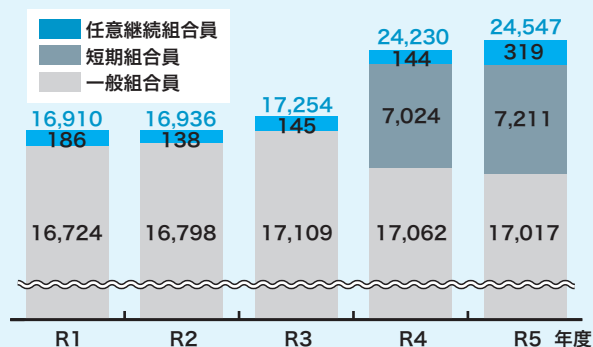


### ● 組合員数

**24,547** 人

(うち、短期組合員 7,211 人、任意継続組合員 319 人)  
組合員数は、一般組合員は、45人減少しましたが、短期組合員が187人、任意継続組合員が175人増加したため、317人増加しました。

#### ● 組合員数の推移(人)

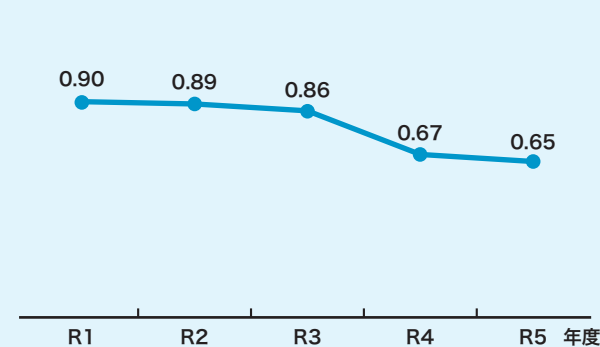


### ● 被扶養者数

**15,941** 人

(うち、短期組合員 1,559 人、任意継続組合員 161 人)  
前年度より223人減少し、短期組合員の増加により組合員1人当たりの被扶養者も0.02人減少しました。

#### ● 組合員1人当たりの被扶養者の推移(人)



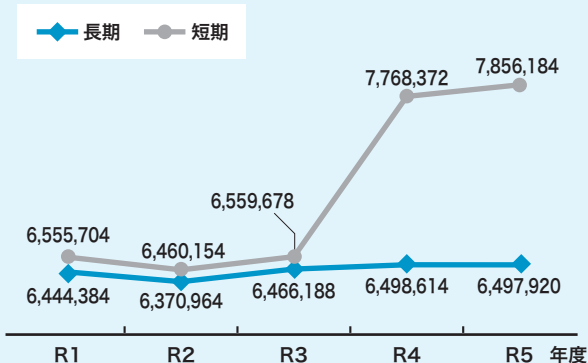
### ● 標準報酬の月額

短期 **7,856,184,000** 円

長期 **6,497,920,000** 円

短期は給与改定や短期組合員の増加により8,781万2,000円増加し、長期は給与改定があったものの一般組合員の減少により69万4,000円減少しました。

#### ● 標準報酬の月額の推移(千円)



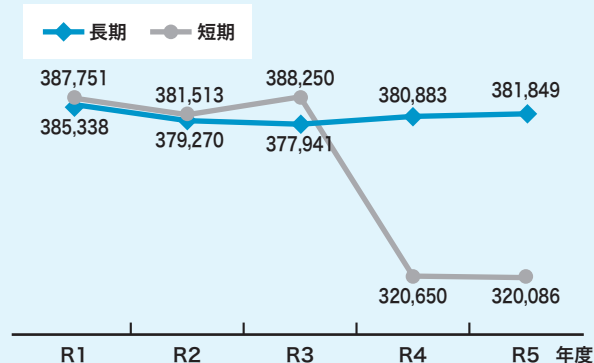
### ● 平均標準報酬の月額

短期 **320,086** 円

長期 **381,849** 円

短期は給与改定があったものの短期組合員の増加により前年度より564円減少し、長期は給与改定により966円増加しました。

#### ● 平均標準報酬の月額の推移(円)



## 短期経理

組合員とその被扶養者の医療費の支払いや休業・災害などの給付を行っています。

### 短期給付

収入は、給与改定や短期組合員が増加したことにより負担金・掛金が9億4,008万3,247円増加しましたが、高齢者医療運営円滑化等補助金は算定方法が変更されたことから1億1,614万5,000円減少し、127億8,784万9,967円となりました。

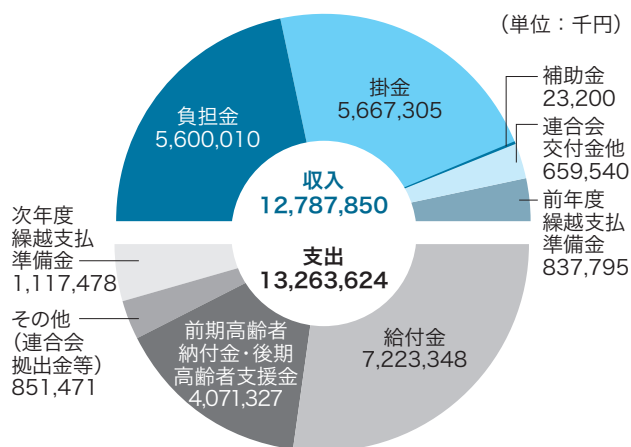
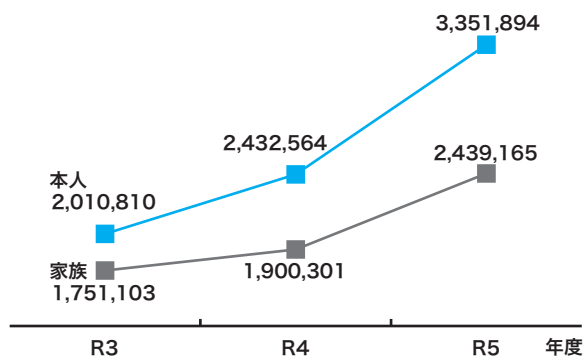
支出は、前期高齢者納付金及び後期高齢者支援金が5億6,369万8,403円減少しましたが、給付金が17億6,362万2,755円増加し、132億6,362万3,780円となりました。

決算の結果、当期短期損失金4億7,577万3,813円が生じたため、前年度より繰り越した短期積立金3億3,290万239円全額を取崩し、不足分の1億4,287万3,574円は欠損金補てん積立金を取崩して補てんしたため、利益剰余金は3億1,008万5,689円となりました。

利益剰余金	欠損金補てん積立金	310,085,689円
	積立金	0円

欠損金補てん積立金は、当該事業年度以前3事業年度における短期給付の平均請求額の100分の10に相当する額です。

#### ● 医療費の推移(千円)



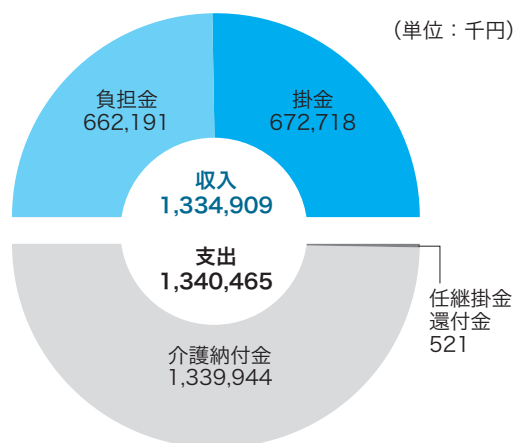
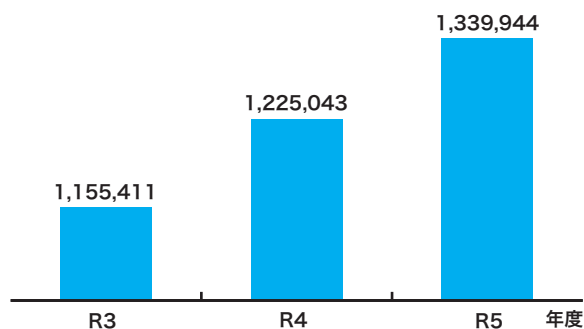
### 介護保険

収入は、財源率を0.2%引き下げましたが、給与改定や40歳以上の組合員数の増加により負担金・掛金が8,827万5,699円増加し、13億3,490万9,549円となりました。

支出についても、40歳以上の組合員数が増加したことにより介護納付金が1億1,490万314円増加し、13億4,046万5,169円となりました。

決算の結果、当期介護損失金555万5,620円が生じたため、前年度より繰り越した介護積立金2,076万7,530円から取崩して補てんし、翌年度へ繰り越す介護積立金は1,521万1,910円となりました。

#### ● 介護納付金の推移(千円)



## 厚生年金保険経理

厚生年金の給付に係る組合員保険料と負担金の徴収を行っています。

## 退職等年金経理

退職等年金給付(民間の企業年金に相当)の給付に係る掛金と負担金の徴収を行っています。

## 経過的長期経理

平成27年9月以前に受給権が発生した公務上の障害年金・遺族年金の給付に係る負担金の徴収を行っています。

この3経理は、年金給付に関するものです。収入した組合員保険料や掛金・負担金は、その全額を年金の支払いや資金の運用を行っている全国市町村職員共済組合連合会に払い込みました。

区分	厚生年金保険	退職等年金	経過的長期
収入	組合員保険料・負担金 23,097,633,436 円	掛金・負担金 1,518,994,651 円	負担金 101,903,966 円
支出	組合員保険料払込金・負担金払込金 23,097,633,436 円	掛金払込金・負担金払込金 1,518,994,651 円	負担金払込金 101,903,966 円
差引	0 円	0 円	0 円

## 退職等年金預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会が管理する退職等年金給付組合積立金の一部から預託を受けて、貸付経理への貸付けを行います。

## 経過的長期預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会が管理する経過的長期給付組合積立金の一部から預託を受けて、地方公共団体が起債する縁故地方債の引受けを行います。

この預託金管理の2経理は、収入した利息及び配当金の全額を支払利息として連合会預託金に振り替えました。

区分	退職等年金預託金管理	経過的長期預託金管理
収入	利息及び配当金 7,451,679 円	6,739,368 円
支出	支払利息 7,451,679 円	6,739,368 円
差引	0 円	0 円

## 業務経理

業務運営に必要な事務費や人件費を賄っています。

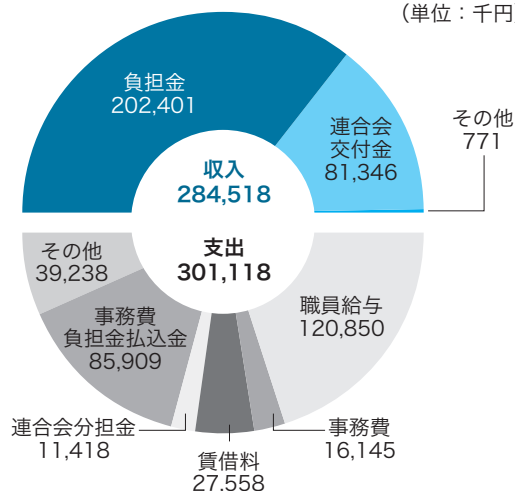
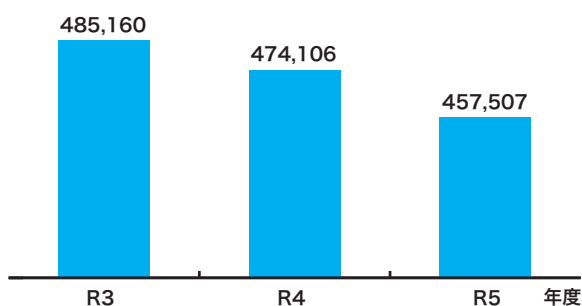
収入は、負担金が組合員1人当たりの単価の引き上げにより120万895円増加し、2億8,451万8,093円となりました。

支出は、連合会分担金が組合員数の増加により203万7,770円増加し、3億111万7,725円となりました。

決算の結果、当期損失金1,659万9,632円が生じたため、積立金を取崩して補てんしました。

(単位：千円)

● 積立金の推移(千円)



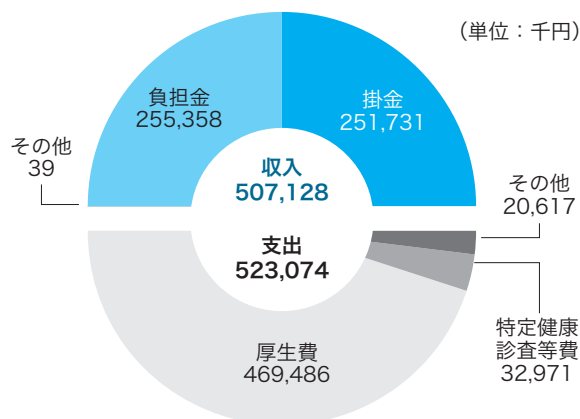
## 保健経理

組合員及びその被扶養者の健康増進や保養のため、人間ドック、特定健康診査・特定保健指導、宿泊施設等の利用助成などを行っています。

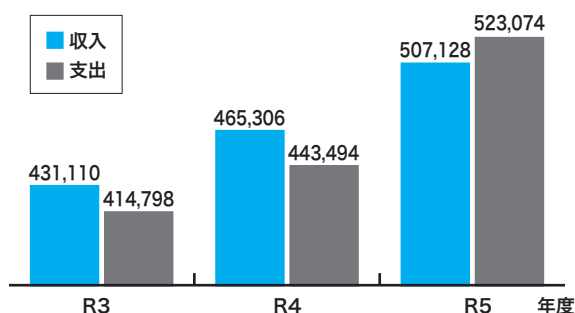
収入は、給与改定により負担金・掛金が4,182万2,923円増加し、5億712万8,454円となりました。

支出は、人間ドック、がん・婦人科検診費及び特定健康診査費等が7,957万9,653円増加し、5億2,307万4,100円となりました。

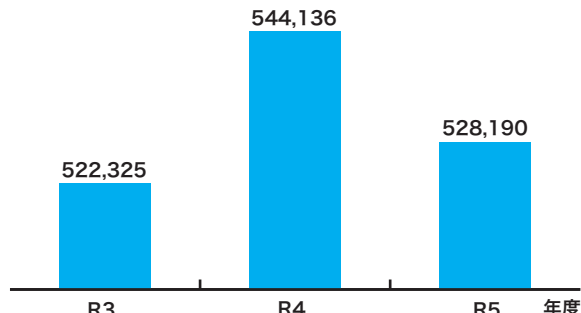
決算の結果、当期損失金1,594万5,646円が生じたため、積立金を取り崩し、翌年度に繰り越す積立金は、5億2,819万46円となります。



### ● 収入支出の推移 (千円)



### ● 積立金の推移 (千円)



### ● 支出の内訳

項目		決算額	前年度比	概要		
厚生費	人間ドック・PET 検査	298,762,600 円	110.4%	人間ドック	10,717 人	
	がん・婦人科検診、歯科健診	92,094,028 円		136.6%	PET 検査	58 人
		がん	54,890,862 円		がん・婦人科検診	34,905 人 (延べ人数)
		婦人科	33,930,666 円		歯科健診	1,174 人
	インフルエンザ助成	11,405,000 円	99.1%	11,405 人		
	宿泊施設利用助成	14,236,000 円	101.7%	4,957 人 (延べ人数)		
その他	52,988,786 円	138.0%	救急薬品等配付、電話健康相談、育児指導誌、医療費通知など			
特定健康診査・特定保健指導		32,970,528 円	125.0%	特定健康診査	16,088 人	
				特定保健指導	980 人	
その他		20,617,158 円	136.5%	連合会分担金、委託費など		
合計		523,074,100 円	117.9%			



## 貯金経理

貯金加入者の積立金を運用し、その運用益を支払利息として還元することにより福祉の向上を図ることを目的としています。

収入は、貯金額の増加により有価証券の購入や利率の低い債券を売却し利率の高い債券に入れ替えたことにより、利息及び配当金が1億4,052万4,294円増加し、9億5,445万290円となりました。

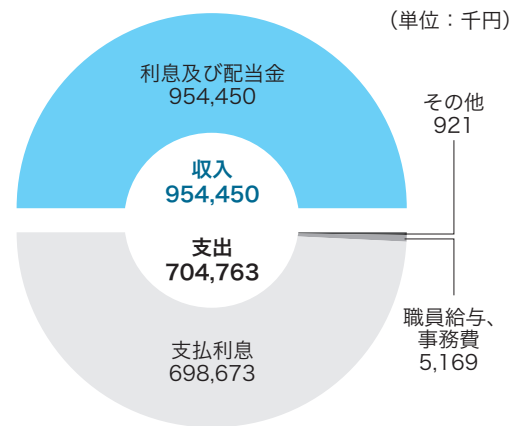
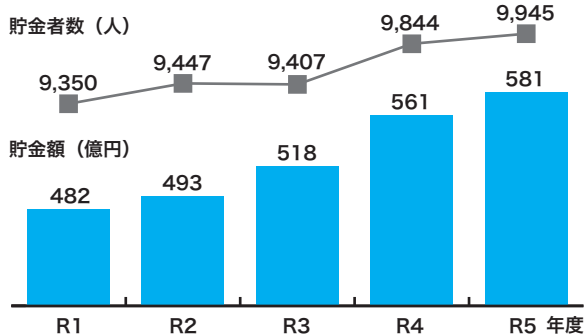
支出は、貯金額の増加により支払利息が4,609万8,740円増加し、7億476万3,005円となりました。

決算の結果、当期利益金2億4,968万7,285円が生じたため、欠損金補てん積立金と積立金に積立て、利益剰余金は38億9,147万6,930円となりました。

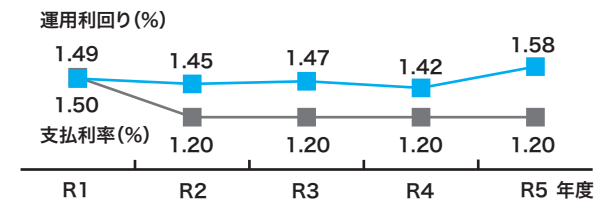
利益剰余金	欠損金補てん積立金	2,906,462,945 円
	積立金	985,013,985 円

欠損金補てん積立金は、組合員貯金額の100分の5に相当する金額です。

### ● 貯金者数及び貯金額の推移



### ● 運用利回りと支払利率の推移



### ● 資産の状況

普通預金	244,636,458 円
投資有価証券 (取得価格)	61,677,431,000 円
その他	176,626,888 円
<b>合計</b>	<b>62,098,694,346 円</b>

### ● 保有投資有価証券の内訳

令和6年3月31日現在

区分		額面
国債	利付国債	20,200,000,000 円
	国債計	20,200,000,000 円
地方債	群馬県公債	100,000,000 円
	埼玉県公債	300,000,000 円
	愛知県公債	500,000,000 円
	福井県公債	100,000,000 円
	兵庫県公債	300,000,000 円
	福岡県公債	200,000,000 円
	静岡県公債	500,000,000 円
	東京都公債	400,000,000 円
	地方債計	2,400,000,000 円
	社債	九州電力社債
東日本旅客鉄道社債		8,000,000,000 円
東海旅客鉄道社債		800,000,000 円
西日本旅客鉄道社債		1,600,000,000 円
日本貨物鉄道社債		100,000,000 円
九州旅客鉄道社債		100,000,000 円
東京地下鉄社債		1,600,000,000 円
東京瓦斯社債		600,000,000 円
大阪瓦斯社債		100,000,000 円
東邦瓦斯社債		200,000,000 円

区分		額面
社債	三菱東京 UFJ 銀行社債	1,300,000,000 円
	三菱 UFJ 期限前償還条項付社債	2,000,000,000 円
	みずほフィナンシャルグループ社債 (劣後)	1,800,000,000 円
	三井住友トラストホールディングス社債 (劣後)	100,000,000 円
	社債計	18,500,000,000 円
諸債券	日本高速道路保有債務返済機構債	7,100,000,000 円
	公営企業債	300,000,000 円
	住宅金融支援機構債	4,900,000,000 円
	地方公営企業等金融機構債	200,000,000 円
	国際協力機構債	1,300,000,000 円
	地方公共団体金融機構債	2,600,000,000 円
	日本政策金融公庫社債	800,000,000 円
	日本政策投資銀行債	300,000,000 円
	東京都住宅供給公社債	800,000,000 円
	新関西国際空港社債	700,000,000 円
	広島県・広島市折半保証広島高速道路債券	400,000,000 円
	鉄道建設・運輸施設整備支援機構債	700,000,000 円
	都市再生債	600,000,000 円
諸債券計	20,700,000,000 円	
<b>計</b>	<b>61,800,000,000 円</b>	

## 貸付経理

組合員が臨時に資金を必要とするときに、生活の安定を図るため貸付けを行います。

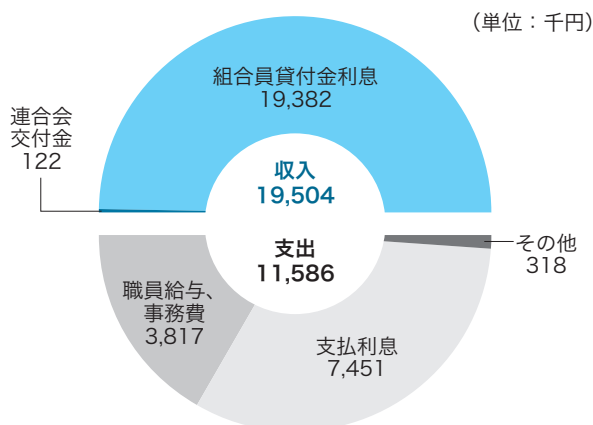
収入は、貸付金の減少により組合員貸付利息が270万3,472円減少し、1,950万4,525円となりました。

支出は、退職等年金預託金管理経理からの借入額の減少により支払利息が184万4,413円減少し、1,158万6,042円となりました。

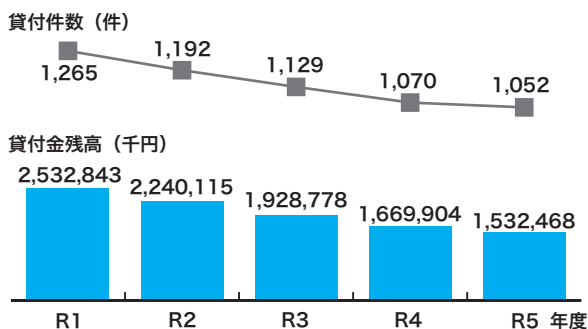
決算の結果、当期利益金791万8,483円が生じたため、取崩した欠損金補てん積立金と合わせて積立金に積立て、利益剰余金は10億1,419万4,798円となりました。

利益剰余金	欠損金補てん積立金	76,623,397 円
	積立金	937,571,401 円

欠損金補てん積立金は、組合員貸付金の額の100分の5に相当する額です。



### ● 貸付件数と貸付金残高の推移



### ● 令和5年度貸付金残高の内訳

区分	利率(年)	件数	貸付金残高
普通貸付	1.26%	299件	200,851,849円
住宅貸付	1.26%	397件	999,070,069円
在宅介護対応住宅貸付	1.00%	32件	30,404,377円
災害貸付	0.93%	3件	5,908,929円
特別貸付	1.26%	315件	273,975,461円
特例災害貸付	0.63%	6件	22,257,247円
計		1,052件	1,532,467,932円

## 物資経理

組合員が物資指定店から生活需要物資を購入した代金の立替事業や万が一(死亡・高度障害)の場合や、病気等の保障として遺族付加年金“きずな”事業を行います。

収入は、住宅の斡旋や遺族付加年金“きずな”の加入者の減少により受託商品手数料が172万395円減少し、3,489万186円となりました。

支出は、保険料が100万円あたりの適用料率の低下により59万6,473円減少し、871万727円となりました。

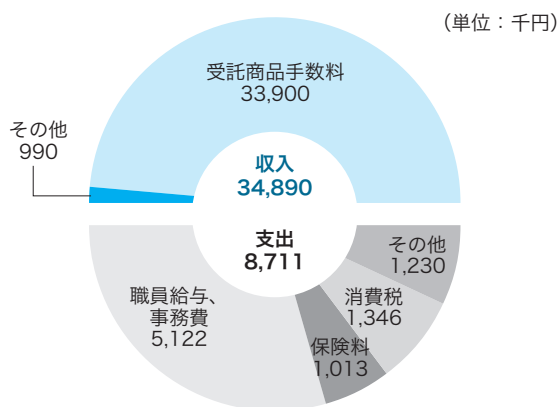
決算の結果、当期利益金2,617万9,459円が生じたため、これを全額積立金へ積立てて、利益剰余金は5億5,681万3,111円となりました。

利益剰余金	欠損金補てん積立金	1,000,000 円
	積立金	555,813,111 円

欠損金補てん積立金は、借入金の額の100分の5に相当する額です。

### ● 令和6年1月1日 遺族付加年金“きずな”加入者数

区分		人数
加入者		9,456人
内訳	組合員	6,497人
	配偶者	1,748人
	子ども	1,211人



### ● 立替件数及び立替金残高の推移

